

案件名 武豊町第7次行革プラン（案）

募集期間 令和2年9月15日（火） ～ 10月5日（月）

担当課名 総務課

番号	件数	意見の概要	町としての考え方
1	1	<p>元々、武豊町は、田畑や緑地が多く、自然環境に恵まれています。近年、工場や宅地が増えて、夜空も明るくなり、星空が減っています。</p> <p>しかし、武豊町の自慢といえば、自然ではないでしょうか。</p> <p>防犯のために、街灯が、増え続け、星がみえにくくなっているのは、たいへんざんねんです。防犯灯なら、もっと低いところに、明かりを付けることができますし、電球に付ける傘を下に向くようにする方法で、夜空を守ることができます。</p> <p>子供たちが、夜空の星を眺めることができる、武豊町であってほしいと願っております。</p> <p>武豊町には、あちこちに。小さい児童公園が、あるのに、子供も大人も、あまり使っていないようです。そういう場所で、星空観察会とか、できたらいいなと思っています。</p>	<p>町が実施する各事業は、まちの将来像である、「心つなぎ みんな輝くまち 武豊」の実現に向けて取り組みをしているものでありますが、全ての自然環境を残したまま、まちづくりを進めていくことは困難です。</p> <p>しかしながら、第5次総合計画の基本目標6「自然環境と生活環境が調和したまち」にあるとおり、環境に配慮をしたまちづくりを意識していることに、ご理解をいただければと思います。</p> <p>現在の町では、残念ながら市街地から星空を眺めることは難しい状況です。しかし、少し足を延ばせば、自然公園や壺町田湿地など、まだまだ多くの自然が残されています。</p> <p>また、町の施設である町民会館では、例年「ゆめプラ星空観察会」が行われており、明かりの少ないエリアからは、きれいな星空を観察することも可能です。</p> <p>第7次行革プラン（案）は、健全な行財政運営、そして住民サービスの向上を目指して進めていくものがありますので、星空の保護を目標にすることは難しいですが、町内にある公園等からの観察会や、町が管理する照明等については、ご意見として頂戴し、今後の町の施策の参考とさせていただきます。</p>